

**盛岡南公園野球場（仮称）整備事業
募集要項等説明会参加申込書**

以下のとおり、2019年5月8日（水）14時00分より開催予定の募集要項等説明会に参加します。

企業名	商号または名称 (申込窓口)
参加者 (1社3名まで)	氏 名 所 属 役職名
	氏 名 所 属 役職名
	氏 名 所 属 役職名
申込窓口	電 話 E-mail

- ・2019年5月7日（月）12時00分（必着）までに申し込むこと。

【担当部局】

盛岡市市民部スポーツ推進課施設整備係
〒020-8530 岩手県盛岡市内丸3番46号
Mail: sports@city.morioka.iwate.jp
TEL:019-603-8006 FAX:019-603-8015

募集要項等に関する質問書

「盛岡南公園野球場(仮称)整備事業」に関する募集要項等について、以下のとおり質問がありますので提出します。

商号又は名称		
所属		
担当者名		
所在地		
連絡先	電話番号	
	FAX	
	E-mail	

(1) 記入上の注意

以下を遵守すること。遵守されていない場合、回答を行わない場合がある。

- ・1つの行に、1つの質問のみを記載することとし、複数の質問を記載しないこと。
- ・同じ内容の質問を異なる資料・箇所に対して行う場合にも、別の質問として記入すること。
- ・資料それぞれについて、該当箇所の順に、質問を記載すること。
- ・数値、記号は半角文字で記入すること。
- ・行が不足する場合は適宜追加すること。
- ・行の追加及び行の高さの変更以外、表の書式の変更を行わないこと。

(2) 各欄の記載方法

- ①番号 ・連番にて、質問ごとに番号を記載すること。(半角アラビア数字)
- ②資料名 ・質問の対象となる資料の名称を記載すること。
- ③頁数 ・質問の対象となる箇所がはじまる頁の頁数を記載すること。(半角アラビア数字)
・複数の頁に該当する内容の質問がある場合は、最も若い番号を記載すること。
- ④項目番号(大番号) ・質問の対象となる箇所の項目の大番号(第1.、第2. …のいずれか)を記載すること。
- ⑤項目番号(中番号) ・質問の対象となる箇所の項目の中番号(1.、2. …のいずれか)を記載すること。
- ⑥項目番号(小番号) ・質問の対象となる箇所の項目の小番号((1)、(2)、…のいずれか)を記載すること。小番号が無い場合空欄でも差し支えない。
- ⑦項目名 ・質問の対象となる箇所が含まれる項目を、次の例にならぬ記載すること。
例: 募集要項 第3. 事業手法及び事業条件の1. 「業務内容」の(1)「本事業の業務内容」について質問したい場合
※最小単位となる項目についてタイトルを記載すること。
- ⑧質問 ・一つの質問を一つのセルに記載すること。
・質問は、簡潔にとりまとめて記載すること。
・質問は、それぞれで完結するように記載すること。(他の質問を参照して、内容を省略しないこと。)
・同一箇所を対象として複数の質問を行う場合は、内容ごとに質問を分けて、別のセルに記載すること。
(この場合、それぞれの質問について①から⑦を省略しないこと。)

① 番号	② 資料名	③ 頁数	④	⑤	⑥	⑦ 項目名	⑧ 質問
例	募集要項	7	第3	1	(1)	本事業の事業内容	○○○○○○○○○○○○○○○○
1							

競争的対話に関する質問書

「盛岡南公園野球場(仮称)整備事業」に係る競争的対話において、質問する予定の事項は次の通りです。

応募グループ名		
商号又は名称		
所属		
担当者名		
所在地		
連絡先	電話番号	
	FAX	
	E-mail	

(1) 記入上の注意

以下を遵守すること。遵守されていない場合、回答を行わない場合がある。

- ・1つの行に、1つの質問のみを記載することとし、複数の質問を記載しないこと。
- ・同じ内容の質問を異なる資料・箇所に対して行う場合にも、別の質問として記入すること。
- ・質問を希望する事項は、優先して質問したい順番に並べること。
- ・数値、記号は半角文字で記入すること。
- ・行が不足する場合は適宜追加すること。
- ・行の追加及び行の高さの変更以外、表の書式の変更を行わないこと。

(2) 各欄の記載方法

- ①番号
 - ・連番にて、質問ごとに番号を記載すること。(半角アラビア数字)
- ②資料名
 - ・質問の対象となる資料の名称を記載すること。
- ③頁数
 - ・質問の対象となる箇所がはじまる頁の頁数を記載すること。(半角アラビア数字)
 - ・複数の頁に該当する内容の質問がある場合は、最も若い番号を記載すること。
- ④項目番号(大番号)
 - ・質問の対象となる箇所の項目の大番号(第1.、第2. …のいずれか)を記載すること。
- ⑤項目番号(中番号)
 - ・質問の対象となる箇所の項目の中番号(1.、2. …のいずれか)を記載すること。
- ⑥項目番号(小番号)
 - ・質問の対象となる箇所の項目の小番号((1)、(2)、…のいずれか)を記載すること。小番号が無い場合空欄でも差し支えない。
- ⑦項目名
 - ・質問の対象となる箇所が含まれる項目を、次の例にならい記載すること。
例:募集要項 第3. 事業手法及び事業条件の1. 「業務内容」の(1)「本事業の業務内容」について質問したい場合
※最小単位となる項目についてタイトルを記載すること。
- ⑧質問
 - ・一つの質問を一つのセルに記載すること。
 - ・質問は、簡潔にとりまとめて記載すること。
 - ・質問は、それぞれで完結するように記載すること。(他の質問を参照して、内容を省略しないこと。)
 - ・同一箇所を対象として複数の質問を行う場合は、内容ごとに質問を分けて、別のセルに記載すること。
(この場合、それぞれの質問について①から⑦を省略しないこと。)
- ⑨公表の可否
 - ・参加者は、事業者の権利・競争上の地位・その他正当な利益を害するものと判断する事項について、非公表を求めることができるものとする。
 - ・この場合、該当セルのプルダウンメニューから「×」を選択すること。また、「×」以外のものは、「○」を選択すること。

① 番号	② 資料名	③ 頁数	④	⑤	⑥	⑦ 項目名	⑧ 質問	⑨ 公表の可否
例	募集要項	7	第3	1	(1)	本事業の業務内容	oooooooooooooooooooo	
1								

単位：円

事業費	事業期間中累計	請求時期																																							
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		2028年度		2029年度		2030年度		2031年度		2032年度		2033年度		2034年度		2035年度		2036年度		2037年度					
		上期 1回	下期 2回	上期 3回	下期 4回	上期 5回	下期 6回	上期 7回	下期 8回	上期 9回	下期 10回	上期 11回	下期 12回	上期 13回	下期 14回	上期 15回	下期 16回	上期 17回	下期 18回	上期 19回	下期 20回	上期 21回	下期 22回	上期 23回	下期 24回	上期 25回	下期 26回	上期 27回	下期 28回	上期 29回	下期 30回	上期 31回	下期 32回	上期 33回	下期 34回	上期 35回	下期 36回				
A-1 (記簿対象経費一括支払金)																																									
施設費																																									
野球場																																									
屋内練習場																																									
小計(税抜き)																																									
消費税及び地方消費税																																									
小計(税込み)																																									
A-2 (記簿対象経費割賦支払金)																																									
施設費																																									
野球場																																									
屋内練習場																																									
割賦手数料																																									
小計(税抜き)																																									
消費税及び地方消費税																																									
小計(税込み)																																									
A-3 (記簿対象外経費割賦支払金)																																									
施設費																																									
野球場																																									
屋内練習場																																									
外構																																									
什器備品																																									
施設整備期間中のSPCの管理運営業務費																																									
その他、施設整備期間中に必要な金額																																									
割賦手数料																																									
小計(税抜き)																																									
消費税及び地方消費税																																									
小計(税込み)																																									
B-1 (運営等業務等に係る対価)																																									
運営費																																									
維持管理費																																									
光熱水費																																									
修繕費																																									
清掃費																																									
その他維持管理費																																									
運営等業務期間中のSPCの管理運営業務費																																									
小計(税抜き)																																									
消費税及び地方消費税																																									
小計(税込み)																																									
合計(税抜き)																																									
合計(税込み)																																									

注1 消費税率は10%としてください。
 注2 項目は事業契約書「別紙4 事業費の算定及び支払方法」と整合させてください。
 注3 最大頁数はA3×2頁とします。

※割賦手数料の利率	
基本金利	
利率	
合計	

受付番号	
------	--

(単位：千円)

会計年度(期)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	累計
会計年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度	2036年度	2037年度	
営業収益	野球場																		
	屋内練習場																		
	外溝																		
	割賦手数料																		
	施設整備費																		
	運営費																		
	維持管理費																		
	SPCの管理運営費																		
	事業費収入																		
	利用料金収入																		
自主事業収入																			
営業収益																			
営業費用	野球場																		
	屋内練習場																		
	外溝																		
	施設整備業務に要する費用																		
	運営等業務に要する費用																		
	SPCの管理運営に要する費用																		
営業費用																			
営業利益																			
営業外収益・特別利益																			
営業外費用・特別損失																			
支払利息																			
税金等調整前当期純利益																			
法人税、住民税及び事業税																			
法人税等調整額																			
当期純利益																			

注1 科目は適宜加除修正いただいて構いません。
 注2 最大頁数はA3×2頁とします。

受付番号

(単位：千円)

会計年度(期)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	累計		
会計年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度	2036年度	2037年度			
野球場	野球場																				
	屋内練習場																				
	外溝																				
	割賦手数料																				
	施設整備費																				
	運営費																				
	維持管理費																				
	SPCの管理運営費																				
	利用料金収入																				
	自主事業収入																				
営業キャッシュフロー																					
営業キャッシュフロー																					
営業キャッシュイン	野球場																				
	屋内練習場																				
	外溝																				
	施設整備業務に要する費用																				
	運營業務業務に要する費用																				
	維持管理業務に要する費用																				
	SPCの管理運營業務業務に要する費用																				
	営業キャッシュアウト																				
投資キャッシュフロー																					
投資キャッシュフロー																					
投資キャッシュイン	株式の発行																				
	借入																				
	投資金の返還																				
	借入金の返済																				
財務キャッシュフロー																					
財務キャッシュフロー																					
現金及び現金同等物の増減																					
期首現金及び現金同等物の残高																					
期末現金及び現金同等物の残高																					

注1 科目は、適宜、加除修正及び帰属項目変更いただいて構いません。
 注2 最大頁数はA3×2頁とします。

受付番号

(単位：千円)

会計年度(期)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	累計	
会計年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度	2036年度	2037年度		
流動資産	現預金																			
	棚卸資産																			
	長期未収入金																			
	有形固定資産																			
	資産合計																			
借入金																				
負債合計																				
資本金																				
資本剰余金																				
利益剰余金																				
純資産合計																				

注1 科目細目は適宜加除修正いただいて構いません。
 注2 最大頁数はA3×2頁とします。

受付番号

様式第A-3-5号	資金調達計画	通し番号	〇/〇
-----------	--------	------	-----

1. 資金調達の内訳

調達源泉	調達形態		金額	調達割合 (%)	資金提供者名
自己資本	資本金	普通株式			
	自己資本合計				
他人資本	借入金	優先ローン			
		劣後ローン			
		その他			
	その他				
他人資本合計					
資金調達総額					
(内、施設整備費の総額)				-	

2. 調達条件別内訳

調達源泉	調達形態 (資金提供者名)	調達条件・返済条件等	金額	調達割合 (%)
自己資本 (適宜追加のこと)	例) 資本金・普通株式 (A社、××株式会社)	調達時期:		
		調達期間:		
		その他:		
	例) 資本金・優先株式 (B社、●●株式会社)	調達時期:		
		調達期間:		
		その他:		
自己資本合計				
他人資本 (適宜追加のこと)	例) 借入金・劣後ローン (C社、○○株式会社)	調達時期:		
		調達金利: 基準金利等 (固定・変動)		
		: 利ざや		
		返済期間:		
		返済方法:		
		その他:		
	例) 借入金・優先ローン (D社、▲▲銀行)	調達時期:		
		調達金利: 基準金利等 (固定・変動)		
		: 利ざや		
		返済期間:		
		返済方法:		
		その他:		
他人資本合計				
資金調達総額				

3. その他の資金調達 (整備期間及び運用期間中の短期資金等)

調達形態 (資金提供者名)	調達条件・返済条件等	金額
例) 借入金・建中劣後ローン (C社、○○株式会社)	調達時期:	
	調達金利: 基準金利等 (固定・変動)	
	: 利ざや	
	返済期間:	
	返済方法:	
	その他:	
例) 借入金・消費税ローン (△△銀行)	調達時期:	
	調達金利: 基準金利等 (固定・変動)	
	: 利ざや	
	返済期間:	
	返済方法:	
	その他:	

注1 運用期間にわたる長期資金調達 (自己資本及び他人資本) につき、「1. 資金調達の内訳」及び「2. 調達条件別内訳」に記入するしてください。また、整備期間中の建中資金や運用期間中の短期資金等を調達する場合は、「3. その他の資金調達」に適宜記入してください。

注2 金融機関等から融資確約、関心表明又はそれに類する書類を取得している場合は、その写しを添付すること。

注3 金額単位: 千円 (千円未満は切り捨ててください)

注4 他の様式と金額を整合させてください。

注5 最大頁数はA4×2頁とします。

受付番号	
------	--

様式第A-3-6号	施設費の内訳書	通し番号	○/○
-----------	---------	------	-----

項目	金額			合計	備考
	2020年度	2021年度	2022年度		
設計費					
基本設計費					
実施設計費					
建設工事費					
野球場					
屋内練習場					
外構					
工事監理費					
什器備品費					
建中金利					
SPCの設立・開業費					
その他施設整備業務に関連して発生する費用					
合計（税抜）					
消費税及び地方消費税					
合計（税込）					

- 注1 金額単位：千円（千円未満は切り捨ててください）
注2 項目の内訳は上記を基本とし、提案する費用の内容等を踏まえて、追加又は細分化することは可能です。
注3 消費税率は10%としてください。
注4 関連する様式と整合させてください。
注5 最大頁数はA4×2頁とします。

受付番号	
------	--

項目	金額		備考
	1年あたり	事業期間合計	
運営費			
正職員人件費			
臨時職員人件費			
維持管理費			
保守・点検費			
修繕費			
光熱水費			
合計（税抜）			
消費税及び地方消費税			
合計（税込）			

- 注1 金額単位：円（1円未満は切り捨ててください）
注2 項目の内訳は上記を基本に、必要に応じて追加・修正することは可能です。
注3 消費税率は10%としてください。
注4 関連する様式と整合させてください。
注5 添付のMicrosoft Excelの様式によりA4判縦1頁で作成してください。
注6 自主事業に関する費用は、対象としないでください。

受付番号	
------	--

様式第A-3-8号	利用料金等収入の算定根拠	通し番号	〇/〇
-----------	--------------	------	-----

利用料金収入の算定根拠

施設	区分	利用料金 (提案価格) (円)	年間利用件数	年間想定 利用人数 (人)	年間収入 (円)	備考
			単位			
野球場	グラウンド	入場料等を徴収しない場合	一般			
			学生及び生徒			
		入場料等を徴収する場合				
	屋内トレーニングスペース	一般	学生及び生徒			
	ブルペン					
	会議室	アマチュアスポーツ に使用する場合	一般			
			学生及び生徒			
		アマチュアスポーツ以外に使用する 場合				
	スコアボード		0	回		0
夜間照明		0	回		0	
放送設備		0	回		0	
屋内練習場	アマチュアスポーツ に使用する場合	一般				
		学生及び生徒				
	アマチュアスポーツ以外に使用する 場合					
トレーニングルーム	一般	学生及び生徒				

自主事業収入の算定根拠

自主事業名称	年間想定回数	年間収入 (円)	備考
野球場			
屋内練習場			
トレーニングルーム			
その他			

注1 利用件数等については毎年度変動するものと想定しますが、ここではベースケースを記載ください。

注2 項目を適宜追加いただいて構いません。

注3 最大頁数はA4×1頁とします。

注4 関連する様式と整合させてください。

受付番号	
------	--

		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度	2036年度	2037年度	計
野球場	グラウンド																
	屋内トレーニングスペース																
	ブルペン																
	会議室																
	スコアボード	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	夜間照明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	放送設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
屋内練習場																	
トレーニングルーム																	
自主事業																	

注1 項目を適宜追加いただいて構いません。
注2 最大頁数はA3×1頁とします。
注3 関連する様式と整合させてください。

受付番号	
------	--

事業者が整備する什器備品を次表に示すこと。

設置場所（室名）	品名	数量	寸法・材質など	メーカー名	型番	備考

注1 必要に応じて、適宜項目を追加して記入してください。
注2 頁数は任意とします。